

2026年4月9日 第549号

# 憲法共同センターNEWS

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター  
〒113-8462 文京区湯島 2-4-4 全労連会館 03-5842-5611 (FAX 5842-5620)  
<http://www.kyodo-center.jp> mail: [move@zenroren.gr.jp](mailto:move@zenroren.gr.jp)

## 憲法共同センター「9の日」宣伝

### 戦争につながる憲法改悪反対！対話による平和の実現を！

憲法共同センターは4月9日昼、新駅東南口で「9の日」宣伝を行い、36人が参加しました。その中には、インターネットで「9の日宣伝」を知って参加した市民13人が含まれています。署名は27人分が寄せられました。



### 「戦後初の軍事費増税、国民生活を直撃」

全労連の石川さんは、4月から導入された「防衛特別法人税」やタバコ税の増税、今後予定されている復興特別所得税について、「直接軍事費に充てるために増税が行われるのは、戦後初のことだ」と訴え、国民負担の増大を厳しく批判しました。また、加熱式タバコから始まり紙巻きタバコへ広がる増税や、所得税の徴収期間延長にも触れ、「増税で集められる軍事費は1兆3200億円にものぼるが、高市首相は国民に十分な説明をしていない」と断じ、「税金は軍事費ではなく、私たち国民生活に使える。この声をもっと上げ、軍事費を削って暮らし、福祉、教育に回せる声をご一緒に皆さん挙げてまいりましょう」と呼びかけました。

## 「憲法9条こそが戦争を回避する『効果』を発揮した」

全国革新懇の小田川さんは、アメリカ・イスラエルによるイラン攻撃が続く国際情勢に触れ、「高市・トランプ会談で自衛隊派遣の圧力を受けた際、日本が派遣できない理由としたのは憲法9条でした。これこそが『9条効果』そのものです」と国際法遵守と憲法9条の意義を訴えました。また、戦争の非人道性がかつてないほど高まっていると指摘し、「軍事対軍事の軍拡競争は抑止力ではなく戦争を呼び込む。9条を守り、外交による対話で平和を実現すべきだ」と呼びかけました。

## 「9条は自衛官の命をも守る最強の盾」

新日本婦人の会の福本さんは、生活資材の高騰や不足といった身近な影響を挙げつつ、憲法改正にひた走る政権への危機感を表明しました。「憲法9条は、私達だけでなく自衛隊をも守っています。9条があるからこそ、自衛隊は海外で銃を撃つこともなく、誰かの命を奪うことも奪われることもなく今日まで来られました」とし、「厳しい情勢だからこそ、9条が最強の防衛システムとして機能している」と述べ、子供たちが徴兵されるような未来を拒むために、改憲反対の署名を強く求めました。

## 「独断的な憲法審査会の運営を許さない」

憲法会議の高橋さんは、前夜の国会前集会に3万人が集まった熱気を伝え、与党による強引な憲法改正の手続きを批判しました。「自民党の改憲実現本部長を憲法審査会の会長に据えるなど、なりふり構わぬ政権運営が行われています。少数会派の意見を無視し、強行採決をも辞さない構えは極めて不当です」と訴え、全国167カ所で抗議行動が広がっていることに触れ、「主権者である国民の声こそが、改憲を止める唯一の力になる」と強調しました。

## 「平和でこそ商売繁盛、スパイ防止法は監視社会への道」

全商連の岩瀬さんは、中小業者の立場から、「軍事産業の利益のために『軍事機密』が盾にされ、内容が隠されています。さらに『スパイ防止法』が制定されれば、反対の声を上げる国民を監視・逮捕する世の中になりかねません」とし、軍事費優先の政治が国民の知る権利を脅かしていると訴えました。また、消費税の輸出戻し税制度により大企業が還付金を得ている不公平さを指摘し、税金は戦争のためではなく、国民の暮らしや福祉に使うべきだと締めくくりました。



デモカレンダーを見て参加してくれた方々(←↓)



# 「9条署名」 下記よりダウンロードして ご活用ください

<https://www.kyodo-center.jp/wp-content/uploads/2026/04/20260401.pdf>



# 「デモカレンダー」 問い合わせページから掲載 希望も申請できます

<https://democalendar.jp/>



内閣総理大臣 様  
衆議院議長 様  
参議院議長 様

2026年 月 日

## 私たちは戦争につながる憲法改悪に反対します — 憲法9条改悪に反対する請願署名 —

世界のあちこちで戦争・紛争が続き、終わりが見えない中、日本でもさらなる火種がまき散らされています。高市内閣は、2026年2月の衆議院総選挙で得た「敵の力」にたのんで、前のめりに戦争の準備に突きすすんでいます。防衛費はGDP比約2%とこれまでの2倍になり、そのための増税も進んでいます。沖縄や南西諸島をはじめとして日本全国の自衛隊基地で、ミサイルの配備などの増強が行われています。これは、周辺国との緊張をあまり、戦争の危険をむしろ高めるものとして、基地のある地域や周辺国から心配の声があがっています。日本も明治以降、戦争ばかりしてきました。第二次世界大戦でアジアの人びとを2000万人以上殺し、日本人を約310万人死なせました。更なる軍備増強は、周辺国に日本の再軍備化への警戒心を植え付けて緊張を高めるだけです。私たちは、過去の戦争の反省の上に、戦争を放棄して軍隊を持たないと決めた憲法9条が、今こそ大切だと考えます。「唯一の戦争被爆国」である日本は、すべての戦争がなくなるように世界に対して働きかけるべきです。そのためには憲法9条を堅持して、戦争をなくすための努力をするべきです。しかし、政府からは核武装を増える声が聞こえ、国会では、憲法を変えるための衆議院憲法審査会を憲法審査会に設置する動きが始まっています。私たちは、戦争につながる憲法9条への自衛隊明記、そして政府に権力を集中させて、人権保障と権力分立を停止させる緊急事態条項の導入に反対して、以下の項目を要求します。

- 請願事項**
1. 戦争準備の憲法9条改悪と、緊急事態条項を導入する改悪をやめること
  2. 衆参の憲法審査会に改憲案の起草委員会を設置しないこと

氏名	住所
	都道府県
	都道府県
	都道府県
	都道府県
	都道府県

用いた署名は宛先への請願・要請以外には使いません。

【安部法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合】  
改悪問題対策法律家6団体連絡会  
9条改悪NO！全国市民アクション  
九条の会  
憲法9条を守ろう！実行委員会  
戦争する国づくりストップ！憲法を守り、いかに共同センター

【九条の会】  
TEL: 03-3221-5075 メール: mail@9jounokai.jp  
〒101-0065 東京都千代田区西神田2-7 神田中央ビル303  
【憲法9条を守ろう！実行委員会】  
TEL: 03-3221-4468 メール: kenpe@galaxy.ocn.ne.jp  
〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町3-3-3 太陽ビル402 市民ネット内  
【戦争する国づくりストップ！憲法を守り、いかに共同センター】  
TEL: 03-5842-5611 メール: move@zenoren.gr.jp  
〒113-8462 東京都文京区湯島4-4 全労連会館4F

<取り扱い団体>

### 【当面の行動】

- 4月 9日（木）18：00～ 大軍拡・大増税 NO 連絡会オンライン学習会
- 4月 16日（木）18：00～ **新署名キックオフ街頭宣伝 新宿東南口**
- 4月 19日（日）14：00～ 「19行動」 **国会正門前**
- 4月 21日（火）18：00～ ウィメンズアクション…有楽町イトシア前
- 5月 3日（日）11：00～ 2026 憲法大集会…有明防災公園

## 『9条署名』キックオフペンライト集会 4/16 18:00～19:00 新宿駅東南口

**光り物、キャンドルなどお持ちし、多くのご参加をお願いします！**